

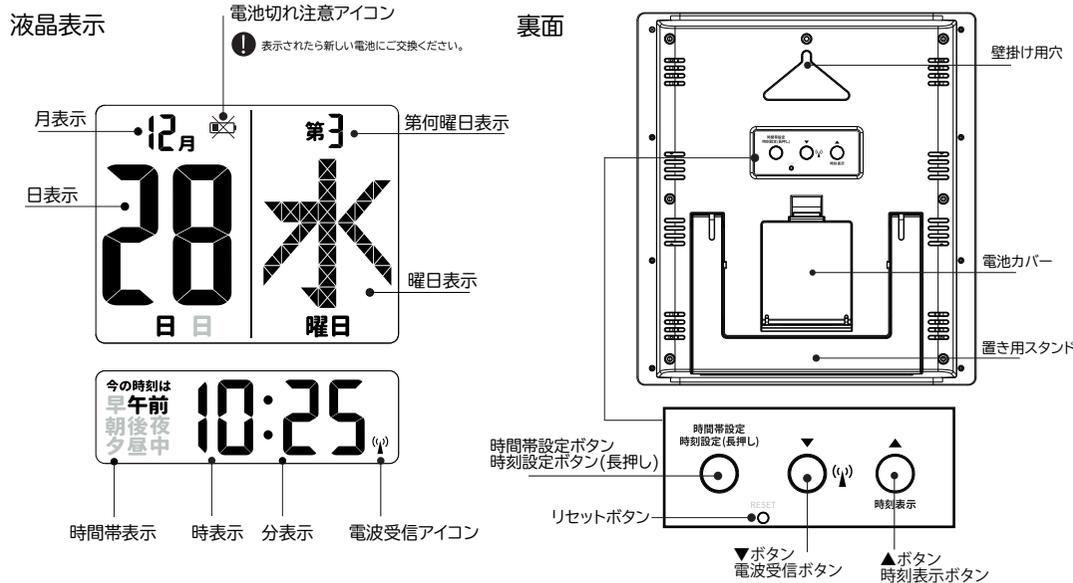
デジタル日めくりカレンダー電波時計

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

内容物の確認 ご使用前に確認してください

- 時計本体 1個
- 単3乾電池 4本
- 取り扱い説明書/保証書(本紙) 1枚

各部の名称



はじめかた

1. 電池を入れる (単3形乾電池4本)

本体裏面の電池カバーを開けて、(くぼみの部分を引くようにすると開けられます) ⊙側から電池を入れてください。画面液晶に「6月16日 第3水曜日 午前8:15」と表示されます。

- 電池の⊕の向きを間違えないように注意してください。
- 種類異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 充電式電池や初期電圧の高い電池を使用しないでください。

2. 電波を受信する

電波受信アイコンが点滅しているのを確認してください。本体を窓際などできるだけ電波の受信しやすい場所に置いてください。(10分以上受信にかかる場合があります。)



電波受信アイコン

【受信に成功した場合】電波受信アイコンが点灯します。正しい時刻、日付が表示されます。

【受信に失敗した場合】電波受信アイコンが点滅します。再度受信を試みる、(電波受信ボタンを長押し)、またはリセットボタンを押すまたは手動で設定してください。手動での設定は【手動で設定する】をご参照ください。

- うまく受信できない場合は本体の向きや場所を変えて、もう一度受信させてください。使用場所の受信状態が良くないことが考えられます。
- 夜間は昼間にくらべて受信状態が悪くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。

手動で設定する

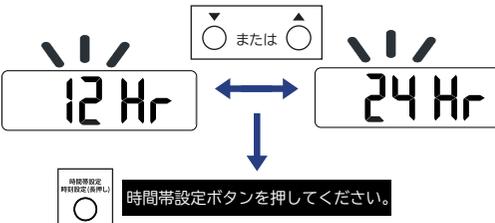
1. 電波受信をやめる (電波受信アイコンが点滅している場合)

電波受信中 (電波受信アイコンが点滅) の場合は電波受信ボタンを約3秒間長押しして、電波受信を止めてください。



2. 手動で日付、時刻を設定する

- ① 時間帯設定ボタンを約3秒間長押ししてください。「12(Hr)」が点滅しますので、(下の液晶画面) ▼ボタン、または▲ボタンで「12時間制表示」または「24時間制表示」かを設定してください。(例) 12時間制表示の場合: 午後2:00 24時間制の場合: 14:00



手動で設定(つづき)

- ② 時刻の「時」が点滅しますので、▼ボタン、または▲ボタンで現在の「時」を設定してください。



時間帯設定ボタンを押してください。

- ③ 時刻の「分」が点滅しますので、▼ボタン、または▲ボタンで現在の「分」を設定してください。



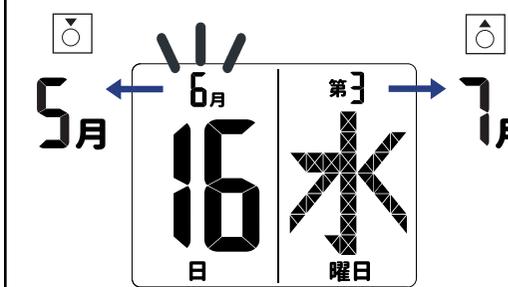
時間帯設定ボタンを押してください。

- ④ 日付の「年」が点滅しますので、▼ボタン、または▲ボタンで現在の「年」を設定してください。



時間帯設定ボタンを押してください。

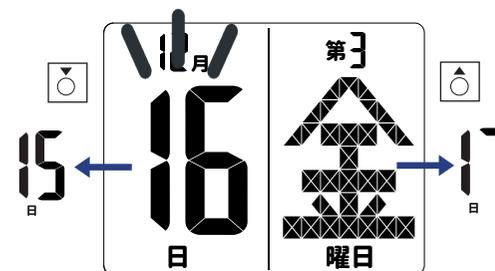
- ⑤ 日付の「月」が点滅しますので(上の液晶画面) ▼ボタン、または▲ボタンで現在の「月」を設定してください。



時間帯設定ボタンを押してください。

手動で設定(つづき)

- ⑥ 日付の「日」が点滅しますので、▼ボタン、または▲ボタンで現在の「日」を設定してください。



時間帯設定ボタンを押して設定完了です。

- 設定中に15秒間何もボタンを押さないと自動で点滅が終わり、通常画面表示に戻ります。

時間帯設定

現在時刻表示時に「時間帯設定ボタン」で時間帯の表示を切り替えられます。

① 早午前 朝 午後 夜 夕 昼 中

24時間を8つの時間帯に区切り表示します。

早朝 4:00AM - 6:59 AM	1:00PM - 3:59PM	午後
朝 7:00AM - 9:59 AM	4:00PM - 5:59PM	夕方
午前 10:00AM - 11:59 AM	6:00PM - 11:59 PM	夜
昼 12:00PM - 12:59 PM	12:00AM - 3:59 AM	夜中

※手動での時刻設定で「12Hr/24Hr」を選択の際、「12Hr」を選択してください。「12Hr」の設定になっていないと、こちらの表示は選択できません。

- ② 午前 午後
- 従来の午前/午後表示です。



- 上記①②どちらかが点滅しているとき、表示方法を変えることはできません。表示を変えたい場合はもう一度、現在時刻表示時に「時間帯設定ボタン」を押してください。

時刻表示オフ機能

- ① 現在時刻表示時に「▲/時刻表示ボタン」を押すと、時刻表示のオン/オフの切替ができます。



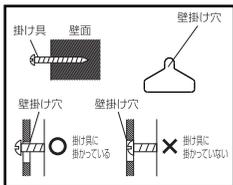
故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
時刻・カレンダーが合っていない。	・電波受信に成功していない。 ・電池の容量が少なくなっている。	・再度電波受信を試みるか、手動で設定してください。 ・新しい電池に交換する。
電波を受信しない。	・電波受信の良い場所(使用場所についてを参照ください) ・電池の容量が少なくなっている。	・窓際など電波受信に適した場所に置く。 ・新しい電池に交換する。
月日は正確なのに曜日だけがまちがって表示されている。	・【年】の設定が正しくない。	・電波受信をして正確な日付に修正するか、手動で設定を行ってください。

壁掛けについて

<掛け方について>

※ 掛け具は付属されていません。本製品は確実に掛けてください。置き用スタンドが出ていないようにしてください。本製品の落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがあります。掛ける場所、壁の材質・構造をご確認のうえ、本製品の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。
※ 掛け具に本製品を掛けた際、本製品を上下左右、そして手前に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。



<製品の設置場所について>

落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

使用場所・お手入れ

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また、本製品は業務用ではありません。

- 温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。(例) 屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。
 - 温度が-10℃以下になる所。
 - プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。
 - ちり・ほこりの多い所。● 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。磁力の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まることがあります。
 - 浴室など湿気が多い所。また、水がかかると加湿器の蒸気が直接当たるような所。
 - 振動のある所、不安定な所。● 工場、台所など、多くの油を使用する所。
 - ビニール系素材の壁、教物などの上。壁や教物、および本製品が汚れたり傷むことがあります。● 湿度や温度の変化が激しい所。
- 寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などに設置してください。なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。場所を変えてご使用ください。

- ビルの中、ビルの谷間、地下
 - 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く
 - テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品やOA機器の近く
 - 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害が起きやすい所
 - 乗り物の中(自動車、電車、飛行機など)
 - スチール机など、金属製の家具の上や近く
 - その他、電波ノイズを発生させるもの近く
- ※ 電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で動作します。

お手入れについて

- 本体を清掃するときは、湿った、やわらかい布で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、柔らかい布に含ませて拭いてください。その後、柔らかい布で乾拭きしてください。
- お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレー などがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

電波時計について

■電波時計/電波修正機能とは
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に時刻を修正・表示します。
■標準電波とは
情報通信研究機構(NICT)が運用している時刻情報をのせた電波で、国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。
■電波受信について
標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所(東・西2カ所)からおむね1000km~1200kmです。この製品は40kHz(東・福島送信所)、60kHz(西・九州送信所)のいずれかを受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし、天候、設置場所、時計の向き、時間帯、地形、建物の影響などによって受信できない場合があります。



■ご注意

- 昼間は生活上のノイズを多く発生するため、受信がしづらい場合があります。夜間に受信することをおすすめします。
- 電波障害などによって、誤った時刻が表示される場合があります。また、設置場所や電波状況によっては受信できないことがあります。そのようなときは、場所を変えてお使いください。
- 電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で動作します。
- 設備のメンテナンスや落雷などの影響により電波の送信が停止(停波)することがあります。停波に関する情報は、情報通信研究機構日本標準時グループのホームページをご覧ください。

必ずお守りください 安全上のご注意

警告 ▲ 死亡または重傷を負う恐れがある内容

<アルカリ電池について>

- (1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。液漏れや発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

<梱包用ポリ袋について>

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

<液晶パネルについて>

液晶パネルが破損すると、破損した部分から液晶(液状)が漏れたり、ガラスの破片が飛び散ることがありますので、十分注意してください。万一、以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

- (1) 皮膚に付着した場合
付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。
- (2) 目に入った場合
きれいな水でよく洗い流し、洗浄した後医師の診断を受けてください。
- (3) 飲み込んだ場合
水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、医師の診断を受けてください。

注意 ▲ けがをしたり家財に損害を与える恐れのある内容

<製品の設置場所について>

落下や転倒により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

<電池について>

- 下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけがの恐れがあります。
- (1) 製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、本製品がまだ動いていても、すべて新しい電池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池をすべて取り外してください。電池を入れたままにしておく、寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- (2) 電池は必ず①側から入れてください。また、②側を正しく入れてください。
- (3) 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。
- (4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。
- (5) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- (6) 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。その時は、やわらかい布で乾拭きしてください。
- (7) 付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。
- (8) 充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

<分解や改造をしない>

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

<製品と電池の廃棄について>

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。飲んで吐き出した後、医師の診断を受けてください。

製品仕様

時間 精度：平均月差±30秒(電波受信による時刻修正を行わない場合)
使用温度範囲：0℃~40℃
カレンダー：2021(月)1日1~2099年12月31日
表示内容：日付(月/日/曜日)、時刻(午前/午後、または8つの時間帯表示による12/24時間制)
使用電池：単3形乾電池 4本
電池寿命：約1年
受信機能：自動受信… 毎日午前2時に受信
※電池の寿命もご使用の条件によって変わります。
※仕様は予告なく変更する場合があります。

使用上の注意

- 静電気などにより誤動作することがありますが、故障ではありません。誤動作した場合は、リセットボタンを押してください。リセットボタンを押した場合は、時刻などがリセットされます。
- 本製品は日本標準電波仕様のため、海外では電波修正機能は使用できません。
- 電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。

<液晶パネルについて>

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
- 次の場合、静電気や圧力を加えることにより、黒い線・しみ・縞模様が発生することがあります。故障ではありません。しばらく放置しますと元に戻ります。
- 乾いた布などで拭いたとき
・指などで液晶パネルを押したとき

保証・アフターサービスについて

- ① 保証書は、この取り扱い説明書に付いておりますので必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はご購入の日より1年です。
- ② 修理を依頼される場合【保証期間中は】
 1. 取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に内部故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と保証書をご持参ご提示いただきお申し付けください。
 2. 保証期間内でも次の場合には原則有料とさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、そのほか天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - 電池交換 ● 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げの日付、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合【保証期間外の場合は】
 - お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください
- ③ 保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。【保証書について】
 - 必ず各欄の記入・捺印をお確かめの上、大切に保管してください。
 - 本書は日本国内のみ有効です。